



第 20 号

～ サレジオ会宣教ニュース ～

2010 年 8 月 11 日

ドン・ボスコの宣教の夢

宣教師、サレジオ会員、サレジオ・ミッションの友人の皆さん！

南アジア諸管区訪問の旅のさなか、心からのごあいさつを申し上げます！

ドン・ボスコの宣教の心をふり返りながら、今月はドン・ボスコの三番目の宣教の夢を再発見しましょう。この夢は、アフリカ、アジア、アメリカ大陸へと私たちを連れて行ってくれます。「どうしてサレジオ会員がこれほど少ないんだ？」というドン・ボスコの感嘆の言葉は、今日にも当てはまります。私たちの父の夢を、私たちの生活や仕事の場で関わる若者たち、信徒協働者と分かち合いましょう。収穫は多いが、働き手はいつも足りないのです！

宣教顧問

Václav Clement

ヴァツラフ・クレメンテ
神父

1885 年の 1 月 31 日から 2 月 1 日にかけての夜、ドン・ボスコは 1883 年に見た夢に似た、三つ目の夢を見ました。翌日、ドン・ボスコはレモエン神父に夢のことを語り、レモエン神父はすぐにこれを書き取りました。(全文は MB XVII, 299-305, <http://sdl.sdb.org>)



「私は宣教師たちの旅に同行しているのだと思いました。…チリの方から続いているとても長い道の果てに、大勢のサレジオ会員が科学的探究、信心

業、さまざまな職、物づくり、農業などの活動にいそしんでいる家を見ました。反対の方向を見ると、ひと目でアルゼンチン共和国のすべての支部が見えました。ウルグアイのパイサンドウ、ラス・ピエドラス、ヴィジャ・コロロンも見えました。ブラジルも見えました。今、私たちがいるのはどこですか？ 私はこの土地を指しながら尋ねました。私の通訳は、メソポタミアにいます、と言いました。……

私はじっと大草原に立ち尽くし、果てしなく続くそれらいくつもの道を見渡し、説明できないことなのですが、かなりはっきりと、そのときサレジオ会員がいる所、そして後になるようになる所すべてを観ました。何と多くの見事な光景を見たことでしょうか！ 一つひとつの学校を見ました。私たちの過去、現在、未来のミッション、活動のすべてが、まるで一つの場所にあるかのように見えました。すべてを全体として、ひと目で見たので、私が見たものについて大まかな様子を説明するのもひどく難しく、実際不可能です。……その広大な草原で、あの太平洋の土地に散らばって生活する未開人たちも皆、見えました。アングド湾、マゼラン海峡、ホーン岬、ディエゴ諸島、そしてフォークランドに至るまで。それらは皆、サレジオ会員たちによって刈り取られるのを待っている収穫でした。今のところ、サレジオ会員たちは種を蒔いているだけなのを見ました。しかし彼らの後に続く者たちが刈り取るでしょう。おびただしい数の男性、女性たちが私たちの仲間に加わり、説教師になるでしょう。

今は私たちの信仰に入るとは思われぬようなその子どもたち、その子どもたち自身が父母や友人たちの福音宣教者になるでしょう。サレジオ会員たちは、謙遜、仕事、節制によって、すべてにおいて成功を収めるでしょう。……」



カリエロ 11 を毎月受け取りたい方は、segria@donbosco.jp.org へ申し込んで下さい。

アフリカからパプア・ニューギニアへやってきた宣教師

すべての人に福音を伝える宣教師、サレジオ会員としての私の召命は、日々、応えることを徐々に学ぶものだと思います。宣教師になることに関心を持ったのは、宣教師たちの生きたあかしのおかげでした。疲れを知らずに私の同胞に奉仕するのを見て、私は強い感銘を受けました。特に、困難な時や状況のなかでも、彼らは周りを巻き込むようなあの喜びにあふれていました！ 彼らを動かし、あのように行動させているものは何なのだろう、と私は思うようになりました。どうして家族と遠く離れて暮らせるのだろう……などなど。その答えは、サレジオ会に入るまではっきりわかりませんでした。



養成期間中、定期的に霊的指導を受けたことは、私の意向や動機を清めるのに大いに助けになりました。そして理解できるようになりました。宣教師たちが私の国に来たのは人間的な冒険のためではなく、ある方と出会い、知ったからだ。それはイエス・キリスト、復活された主であると。私はまもなく、やはりそのイエスが、いのちを伝えるため、豊かに伝えるためのご自分の使命・ミッションに私を呼んでおられることに気づきました。私の宣教師の召命は、神からの無償の賜物であり、私は喜んでこれを受けとめ、そのために祈り、主が遣わされる所ならどこでも、これを分かち合うことを学びました。

ブラザー・ペドロ・サチトゥラ
アンゴラ出身、パプア・ニューギニアの宣教師

2010年 宣教の交流 — キリスト教諸宗派の宣教師派遣

受け入れ側

	アフリカ	アジア	ヨーロッパ	ラテンアメリカ	北アメリカ	オセアニア	合計
アフリカ	17.000	400	2.000	200	1.000	100	20.700
アジア	700	38.400	3.600	1.300	2.300	800	47.100
ヨーロッパ	21.600	13.000	54.700	36.000	4.000	3.500	132.800
ラテンアメリカ	1.000	1.000	5.000	24.000	27.100	300	58.400
北アメリカ	53.100	5.700	24.000	40.200	5.100	6.900	135.000
オセアニア	300	700	700	300	700	3.300	6.000
合計	93.700	59.200	59.200	102.000	40.200	14.900	400.000



Salesian Missionary Intention

アフリカでサレジオ会の司牧にゆだねられた家庭のために

アフリカ各地で、サレジオ会の司牧にゆだねられた家庭が、人々を温かく迎える心の学校、家となりますように。

アフリカは、移民という悲劇的な状況の中、ヨセフ、マリアと共にイエスを受け入れました。サレジオ会の働く場で、中には非常に強い民族差別の存在する環境で、私たちはしばしば、いのちを危険にさらすようなときも人々を温かく迎える、洗礼を受けた人々の勇気あるあかしを目の当たりにしてきました。平和と和解へと私たちを招くアフリカのシドスに触発され、剛毅の霊である聖霊に願い求め、アフリカの家庭、特にアフリカの42カ国でサレジオ会の司牧にゆだねられた家庭を照らし導いてくださるよう祈ります。



ご意見はこちらに。 segrgia@donboscojp.org へ